

五卷本『庸言知旨』校注(12)

竹越 孝

(承前)

- 12 juwan juweci fiyelen.  
第十 二 章  
第十二章<sup>1</sup>(三/十二 1a1)
- 12-1-1 suweni juwe nofi takaha ci.  
君達 二 人 知り合って から  
你們二位自認得以<sup>2</sup>來(三/十二 1a2)
- 12-1-2 heni umai gūnin karcabuha mudan akū.  
少しも 決して 考え ぶつかった 様子 ない  
並沒一点不對椿的遭數(三/十二 1a2)
- 12-1-3 yargiyan i fitheme acambime.  
本 当 に ぴったり 合っていて  
實在<sup>3</sup>是莫<sup>4</sup>逆(三/十二 1a3)
- 12-1-4 geli duka uce ishunde teheršemi.  
また 門 戸 互いに 相応しい  
而且又門當戶對(三/十二 1a3)
- 12-1-5 gūnici gemu golome hatara gūnin.  
思うに いずれも 憎み 嫌う 心  
想來都沒有憎惡的心腸(三/十二 1a3-4)
- 12-1-6 ilgama sonjoro mujilen akū.  
区別し 選ぶ 考え ない  
挑揀的意思(三/十二 1a4)
- 12-1-7 salgabuha sain holbon be ja i bahame muterengge waka.  
天が与えた 良い 婚姻 を 容易 に 得ること できるもの でない

<sup>1</sup> 第十二章：刊本では第八章(jakūci fiyelen)にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

<sup>2</sup> 以：五卷本は「一」に作る。

<sup>3</sup> 在：刊本はこの後に「的」を有する。

<sup>4</sup> 莫：刊本は「漠」に作る。

- 有縁的好婚姻不是容易得的（三/十二 1a4-5）
- 12-1-8 juwedeme iladame tathūnjara be suwende inu joo.  
 二回考え 三回考え 躊躇するのを 君達にも 止めよ  
 你們也不用三心二意的<sup>5</sup>游疑（三/十二 1a5-1b1）
- 12-1-9 kengse lasha uthai toktobuci.  
 きっ ぱりと すぐ 決めれば  
 剪剪絶絶的就定了（三/十二 1b1）
- 12-1-10 mini dere de inu fiyan gaimbi..  
 私の 顔 にも 輝き 出る  
 於<sup>6</sup>我臉上也有<sup>7</sup>光彩（三/十二 1b1-2）
- 12-2-1 mini eniyei<sup>8</sup> gisun.  
 私の 母の 話  
 我母親説（三/十二 1b3）
- 12-2-2 yasai juleri sini aša biya jalure isika.  
 眼の前で 君の 兄嫁 月 満ちる に至った  
 眼前<sup>9</sup>你嫂子<sup>10</sup>満月到来<sup>11</sup>了（三/十二 1b3）
- 12-2-3 sadun niyaman i jiderengge labdu.  
 姻戚 親戚 が 来ること 多い  
 親戚來的多（三/十二 1b3-4）
- 12-2-4 erebe belhere.  
 これを 準備し  
 預備這個（三/十二 1b4）
- 12-2-5 terebe<sup>12</sup> dagilara de.  
 あれを 揃えるのに  
 打点那個（三/十二 1b4）

---

<sup>5</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

<sup>6</sup> 於：刊本は「與」に作る。

<sup>7</sup> 有：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>8</sup> eniyei：辛卯本はeniyeに作る。

<sup>9</sup> 眼前：五卷本は「跟前」に作る。刊本はこの後に「是」を有する。

<sup>10</sup> 子：刊本はこの後に「的」を有する。

<sup>11</sup> 來：刊本はこの一字を欠く。

<sup>12</sup> terebe：刊本はtere beに分綴する。

- 12-2-6 ya gemu gala waka.  
 どれも みな 手 違う  
 那上頭不得工夫到 (三/十二 1b4-5)
- 12-2-7 si majige šolo jalgiyanjafi.  
 君 少し 暇 融通して  
 你畧騰個空兒 (三/十二 1b5)
- 12-2-8 booi baita be šaburame icihiya seme.  
 家の 事 を 立ち回り 処理せよと  
 把家裡的事兒張羅着<sup>13</sup>辦辦 (三/十二 1b5-2a1)
- 12-2-9 mimbe takūrame jihe.  
 私に 遣わして 来た  
 打發我來了<sup>14</sup> (三/十二 2a1)
- 12-2-10 bairengge minde udu inenggi šolo bureo..  
 求めること 私に 何 日か 暇 くないか  
 求給我幾天的<sup>15</sup>假 (三/十二 2a1-2)
- 12-3-1 urun be enenggi doroloburengge giyan.  
 息子の嫁 に 今日 挨拶させること 道理だ  
 教媳婦今日行禮呢是理當的 (三/十二 2a3)
- 12-3-2 damu minde emu gisun bifi<sup>16</sup>. donjibuki sembi.  
 ただ 私に 一つ 話 あって 聞かせたい と思う  
 但我有一句話要奉聞 (三/十二 2a3-4)
- 12-3-3 mimbe tokome sisime jifi. balai angga sencehe tukiyecehe seme  
 私を 挿し 込んで 来て 妄りに 口 齒 出しゃばった と  
 ume wakašara.  
 決して 責めるな  
 可別怪我胡湊在里<sup>17</sup>頭多嘴多舌的呀<sup>18</sup> (三/十二 2a4-5)
- 12-3-4 ubade unggga niyaman labdu.  
 ここに 長老 親類 多い

<sup>13</sup> 張羅着：刊本はこの三字を欠く。

<sup>14</sup> 了：刊本はこの一字を欠く。

<sup>15</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

<sup>16</sup> bifi：辛卯本は bibufi に作る。

<sup>17</sup> 里：刊本・辛卯本は「裡」に作る。

<sup>18</sup> 呀：刊本はこの一字を欠く。

- 在這塊兒<sup>19</sup>的長親多 (三/十二 2a5)
- 12-3-5 emke emken de aname dorolobuci.  
一人 一人 に 順に 挨拶させると  
要教一一的挨次兒行禮 (三/十二 2a5-2b1)
- 12-3-6 erin goidara de<sup>20</sup>.  
時間 かかるのに  
時候大 (三/十二 2b1)
- 12-3-7 wesihun niyaman i budalara be<sup>21</sup> elemangga tookabumbi.  
貴い 親類 が 飯を食べるのを 却って 遅らせる  
反倒耽<sup>22</sup>悞了貴<sup>23</sup>親們用飯 (三/十二 2b1-2)
- 12-3-8 šadame meni boode enggelejifi<sup>24</sup> jibgešeme omiholoro de isibuci.  
疲れて 我々の 家に 来られて 滞り 餓えるの に 至れば  
乏乏的到我們家裡來耽延着教挨了餓 (三/十二 2b2-3)
- 12-3-9 inu ginggulere doro waka ayoo.  
また 敬う 道理 でない だろう  
也怕不是恭敬的道理 (三/十二 2b3)
- 12-3-10 mentuhun gūnin de.  
愚かな 考え で  
依我的<sup>25</sup>愚見 (三/十二 2b3-4)
- 12-3-11 ne ildun de dorolobure anggala.  
今 便宜 に 挨拶させる よりは  
與其這會兒順便行禮 (三/十二 2b4)
- 12-3-12 cimaha meimeni boode ibefi.  
明日 それぞれの 家に 参り  
莫如<sup>26</sup>明日到各子各子家裡 (三/十二 2b4-5)

<sup>19</sup> 塊兒：刊本は「裡」に作る。辛卯本は「兒」を欠く。

<sup>20</sup> goidara de：刊本は goidarade に合綴する。

<sup>21</sup> be：刊本はこの一語を欠く。

<sup>22</sup> 倒耽：辛卯本は「到」に作る。

<sup>23</sup> 貴：刊本・辛卯本は「長」に作る。

<sup>24</sup> enggelejifi：辛卯本は enggelefi に作る。

<sup>25</sup> 的：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>26</sup> 如：刊本は「若」に作る。

- 12-3-13 *cohome hing seme hengkilenere ginggun akūnara de isirakū.*  
 特に 丁寧 に 叩頭しに行く 敬意 尽くす に 及ばない  
 特特的專誠去嗑頭盡禮的周<sup>27</sup>到 (三/十二 2b5-3a1)
- 12-3-14 *te jui be geren wesihun niyaman de gingguleme.*  
 今 子供 を 多くの 貴い 親類 に 敬い  
 這會兒可以教孩子給衆貴親<sup>28</sup> (三/十二 3a1)
- 12-3-15 *emte hūntahan encekini.*  
 一人ずつ 盃 配分するがよい  
 各安一個鍾兒罷 (三/十二 3a1-2)
- 12-3-16 *wesihun forome uheri ilanggeri hengkilebufi dabuki..*  
 上に 向かい 全部で 三回 叩頭させ 数えよう  
 向上共嗑三個頭算了罷 (三/十二 3a2)
- 12-4-1 *gege si serengge.*  
 姉さん 君 というもの  
 姐姐你呢 (三/十二 3a3)
- 12-4-2 *sini boode o šo seme banjija hošoi sargan jui bihe.*  
 君の 家で よしよしと 暮した 閨の 女の子 だった  
 在你們家裡是嬌生慣養的個閨女 (三/十二 3a3-4)
- 12-4-3 *te ubade ice jifi.*  
 今 ここに 新しく 来て  
 如今新到這裡 (三/十二 3a4)
- 12-4-4 *dere de eterakū.*  
 顔 に 耐えられず  
 臉上下不來 (三/十二 3a4)
- 12-4-5 *girumeliyan i arbušarange.*  
 恥ずかしがっ て 行うこと  
 羞羞慚慚的樣子 (三/十二 3a4-5)
- 12-4-6 *udu urun oho niyalmai cikiršame olhošoro gūnin bicibe.*  
 たとえ 嫁 になった 人の 恥じらい 慎む 心 であっても  
 雖是作媳婦的膺<sup>29</sup>腆小心 (三/十二 3a5-3b1)

---

<sup>27</sup> 周：刊本は「週」に作る。

<sup>28</sup> 親：刊本はこの後に「友」を有する。

<sup>29</sup> 膺：辛卯本は「面」に作る。

- 12-4-7 jiduji murin tarin i gese.  
結局 もた もた の 様  
到底覺扭扭別別的 (三/十二 3b1)
- 12-4-8 musei manju halangga boode tuwara de ambalinggū akū..  
我々 満洲 姓の 家で 見る と 堂々として いない  
於<sup>30</sup>咱們満洲家瞧<sup>31</sup>着不<sup>32</sup>大方 (三/十二 3b1-2)
- 12-5-1 ini urgun i jalin doru de genehekai.  
彼の 慶事 の ために 挨拶 に 行ったぞ  
為他的喜事上行情去咧 (三/十二 3b3)
- 12-5-2 inde kata fata keb sere muru majige akū bime.  
彼に ねん ごろ 親密 な 様子 少しも なく あって  
他没<sup>33</sup>一点兒親香熱呼的<sup>34</sup>様兒 (三/十二 3b3-4)
- 12-5-3 tere durun i amta musihi.  
その 姿 が よそ よそしく  
而且那一宗没意思搭撒的 (三/十二 3b4)
- 12-5-4 elenggi duyen de niyalma be teme toktoburakū.  
怠惰で 冷淡なのに 人 を 座って いられなくさせる  
冷淡神情<sup>35</sup>教人坐不住 (三/十二 3b4-5)
- 12-5-5 fulu goidame bici.  
多く 長引いて いれば  
畧<sup>36</sup>遅一會兒<sup>37</sup> (三/十二 3b5)
- 12-5-6 aimaka bilha i jalin narašaha gese.  
まるで 喉 の ために 執着する 様  
倒像<sup>38</sup>為嘴頭子貪戀着是的 (三/十二 3b5-4a1)

<sup>30</sup> 於：刊本は「與」に作る。

<sup>31</sup> 瞧：刊本は「看」に作る。

<sup>32</sup> 着不：辛卯本は「不得」に作る。

<sup>33</sup> 没：辛卯本はこの後に「有」を有する。

<sup>34</sup> 的：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>35</sup> 情：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>36</sup> 畧：刊本・辛卯本はこの後に「多」を有する。

<sup>37</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

<sup>38</sup> 像：辛卯本は「象」に作る。

- 12-5-7 **henduhe balame**<sup>39</sup>.  
 言ったこと だが  
 可是<sup>40</sup>説的 (三/十二 4a1)
- 12-5-8 **we yala omihon de kemkime kengkehebio.**  
 誰 本当に 飢餓 で 食らいつき 餓えているか  
 真是誰餓掉<sup>41</sup>牙了嗎 (三/十二 4a1-2)
- 12-5-9 **tuttu bi šolo be tuwa tuwa jaila tucike..**  
 それで 私 暇 を 見るや 否や 避けて 出た  
 所以我瞅了個空子<sup>42</sup>一溜就出來了 (三/十二 4a2)
- 12-6-1 **minde kesiri misiri emu udu hūlhi gisun bi.**  
 私に 粗 末な 一 二の 愚かな 話 ある  
 我七零八落的有幾句糊塗話 (三/十二 4a3)
- 12-6-2 **age ume sini huwekiyen be kaha sere.**  
 兄貴 決して 君の 興 を 遮った と言うな  
 阿哥別說攔了你的高興 (三/十二 4a3-4)
- 12-6-3 **si utala se unufi.**  
 君 これほどの 歳 背負って  
 你這們一把<sup>43</sup>年紀 (三/十二 4a4)
- 12-6-4 **juse deote far seme ukuhebi.**  
 子 弟達 どっさりと 囲んでいる  
 子弟一大舖拉 (三/十二 4a4)
- 12-6-5 **ere aša be si dosimbuha manggi.**  
 この 兄嫁 を 君 娶った 後  
 娶了<sup>44</sup>這個嫂子來 (三/十二 4a5)
- 12-6-6 **geren juse be imbe absi tuwa sembi.**  
 多くの 子達 に 彼女を どの様に 見よ と言う  
 你教衆孩子們怎樣<sup>45</sup>看待他呢 (三/十二 4a5-4b1)

<sup>39</sup> balame : 刊本・辛卯本は balama に作る。

<sup>40</sup> 是 : 辛卯本は「似」に作る。

<sup>41</sup> 掉 : 刊本はこの後に「了」を有する。

<sup>42</sup> 子 : 刊本はこの一字を欠く。

<sup>43</sup> 把 : 刊本はこの後に「的」を有する。

<sup>44</sup> 娶了 : 五卷本はこの二字を欠く。

<sup>45</sup> 怎樣 : 刊本は「噫麼」に作る。

- 12-6-7 juwe de gemu mangga babi ayoo..  
 二つに 共に 難しい 所がある だろう  
 只怕兩下裡都為難罷<sup>46</sup> (三/十二 4b1)
- 12-7-1 akū.  
 違う  
 不是哦 (三/十二 4b2)
- 12-7-2 mini babe si aika sarkū nio.  
 私の 所を 君 まさか 知らない のか  
 我的光景難道你不知道麼 (三/十二 4b2)
- 12-7-3 minde umai haha jui akū.  
 私に 全く 男の子 なく  
 我並沒有<sup>47</sup>小子 (三/十二 4b2)
- 12-7-4 hiyoošun akūngge ilan bi.  
 孝順 でないこと 三つ ある  
 不孝有三 (三/十二 4b3)
- 12-7-5 enen akūngge amba sehebi.  
 子孫 ないこと 大きい と言っていた  
 無後為大 (三/十二 4b3)
- 12-7-6 mafa ama i jukten siraburakū ohode.  
 祖先の 祭祀 続けられなく なったら  
 若<sup>48</sup>祖父的<sup>49</sup>香烟斷了 (三/十二 4b3-4)
- 12-7-7 mini beye bucehe seme funcetele weilen bikai.  
 私 自身 死んだ としても 余りある 罪 あるぞ  
 我死有餘罪啊 (三/十二 4b4)
- 12-7-8 ai dere i fayangga be acambi..  
 どんな 顔 で 靈魂 に 会う  
 什麼臉見祖先呢<sup>50</sup> (三/十二 4b5)

---

<sup>46</sup> 罷：刊本はこの一字を欠く。

<sup>47</sup> 有：刊本はこの一字を欠く。

<sup>48</sup> 若：刊本はこの後に「是」を有する。

<sup>49</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

<sup>50</sup> 呢：辛卯本は「啊」に作る。



- 12-8-1 agei<sup>51</sup> gisun umesi uru.  
 兄貴の 話 とても 正しい  
 阿<sup>52</sup>哥的話狠是 (三/十二 5a1)
- 12-8-2 ere ciktan giyan de labdu holbobuhabi.  
 これ 倫 理 に 大きく 関わっている  
 這個大關係<sup>53</sup>着倫理 (三/十二 5a1)
- 12-8-3 unenggi juse enen i jalin seci.  
 本当に 子供達 子孫 の ため と 言えば  
 果説為子嗣 (三/十二 5a2)
- 12-8-4 agede kejine jalahi jui bikai.  
 兄貴に たくさん 兄弟の 子 いるぞ  
 阿哥有許多<sup>54</sup>姪<sup>55</sup>兒 (三/十二 5a2)
- 12-8-5 yaya emke sonjome gajifi hūwašabume ujici.  
 どの 一人 選んで 連れて来て 養い 育てても  
 不拘挑了誰來撫養着 (三/十二 5a3)
- 12-8-6 ya sirabure enen waka ni..  
 誰 継ぐ 子孫 でない か  
 那<sup>56</sup>不是子嗣呢 (三/十二 5a3)
- 12-9-1 inu.  
 そうだ  
 是啊<sup>57</sup> (三/十二 5a4)
- 12-9-2 jalahi jui uthai jui i adali.  
 兄弟の 子 即ち 子 の 様  
 猶子比兒 (三/十二 5a4)
- 12-9-3 tuttu secibe.  
 そうは 言っても  
 雖是那們説 (三/十二 5a4)

---

<sup>51</sup> agei : 刊本は age i に分綴する。

<sup>52</sup> 阿 : 辛卯本は「哥」に作る。

<sup>53</sup> 大關係 : 辛卯本は「關」に作る。

<sup>54</sup> 多 : 刊本はこの後に「的」を有する。

<sup>55</sup> 姪 : 辛卯本は「侄」に作る。

<sup>56</sup> 那 : 辛卯本はこの後に「個」を有する。

<sup>57</sup> 啊 : 刊本は「呀」に作る。

- 12-9-4 jiduji beyede banjiha jui ci majige giyalabun bi.  
結局 自身で 生んだ 子供 と 少し 隔たり ある  
到底比親生的兒子畧差些兒<sup>58</sup> (三/十二 5a4-5)
- 12-9-5 sukduh uhe mujilen haji i ici duibuleci ojarahū kai..  
気 同じ 心 親しい の に 比べること できないぞ  
他<sup>59</sup>那同氣連心的分兒比不得啊 (三/十二 5a5-5b1)
- 12-10-1 aika uttu gūnin hadaci.  
もしも その様に 考え 刻めば  
存心<sup>60</sup>這<sup>61</sup>個主意 (三/十二 5b2)
- 12-10-2 ele gelecuke akū<sup>62</sup> semeo.  
益々 恐ろしく ない か  
豈不越發可怕麼 (三/十二 5b2)
- 12-10-3 wesihun se emgeri wasimeliyan jugūn yabure erin oho.  
高い 歳 既に 下り坂の 道 行く 時 になった  
高壽已是下脚路的時侯了 (三/十二 5b2-3)
- 12-10-4 dekdeni gisun jui sehei ama wajimbi sehebe donjihakūn.  
格 言 子供 と言って 父 死ぬ と言ったのを 聞いていないか  
没聽見麼常言說的<sup>63</sup>為子喪身啊 (三/十二 5b3-4)
- 12-10-5 muse utala banjiha sain ahūn deo ofi.  
我々 これほど 暮らした 良い 兄弟 なので  
咱們<sup>64</sup>舊相契的<sup>65</sup>好弟兄 (三/十二 5b4-5)
- 12-10-6 uttu felehudeme jomburengge.  
この様に 率直に 持ち出すこと  
這們冒撞提白 (三/十二 5b5)
- 12-10-7 mini teisu.  
私の 本分

---

<sup>58</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

<sup>59</sup> 他：刊本は「把」に作る。

<sup>60</sup> 存心：刊本・辛卯本は「若存」に作る。

<sup>61</sup> 這：刊本はこの後に「們」を有する。

<sup>62</sup> akū：刊本は agū に作る。

<sup>63</sup> 說的：刊本はこの二字を欠く。

<sup>64</sup> 們：刊本はこの後に「是」を有する。

<sup>65</sup> 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

- 是我的本分（三/十二 5b5）
- 12-10-8 gajara gaijarakūngge.  
受け入れる 受け入れないこと  
聽與不聽（三/十二 5b5）
- 12-10-9 agei<sup>66</sup> bulekušere de bikai.  
兄貴の 鏡に映すの に あるぞ  
在阿哥の明<sup>67</sup>鑒（三/十二 6a1）
- 12-10-10 damu bahaci šumilame bodoroo..  
ただ できれば 深く 考えないか  
只求徃<sup>68</sup>深裡打算罷（三/十二 6a1）
- 12-11-1 tere age cananggi ini jui de urun dosimbure inenggi.  
あの 兄貴 先日 彼の子に 嫁 娶る 日  
那個<sup>69</sup>阿哥前日給他兒子娶<sup>70</sup>媳婦的<sup>71</sup>那日（三/十二 6a2）
- 12-11-2 jing mini idu de teisulebuhe turgunde.  
ちょうど 私の 当番 に 当たった ために  
正遇着我該班的上頭（三/十二 6a2-3）
- 12-11-3 bahafi urgun arame genehekū.  
得て お祝い 述べに 行けなかった  
没得賀喜去（三/十二 6a3）
- 12-11-4 te idu ci hokoho kai.  
今 当番 から 離れた ぞ  
如今下了班兒<sup>72</sup>了（三/十二 6a3-4）
- 12-11-5 jai mukiyeme goidafi.  
また 冷めて 久しくなり  
再要冷下了（三/十二 6a4）
- 12-11-6 urgun i doroi tuwanarakū oci.  
慶事 の 礼で 伺わない ならば

---

<sup>66</sup> agei : 刊本は age i に分綴する。

<sup>67</sup> 明 : 刊本はこの一字を欠く。

<sup>68</sup> 徃 : 刊本は「望」に作る。

<sup>69</sup> 個 : 刊本はこの一字を欠く。

<sup>70</sup> 給他兒子娶 : 刊本は「娶兒」に作る。辛卯本は「子」を欠く。

<sup>71</sup> 的 : 刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>72</sup> 兒 : 刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

- 不<sup>73</sup>道喜去 (三/十二 6a4)
- 12-11-7 *weri de gūnibumbi.*  
他人に考えられる  
教人家思量<sup>74</sup> (三/十二 6a4-5)
- 12-11-8 *bi emu mari yoki.*  
私一度行こう  
我往<sup>75</sup>那裡<sup>76</sup>去一盪 (三/十二 6a5)
- 12-11-9 *tubade dartai genefi uthai amasi jimbi.*  
そこに暫く行きすぐ戻って来る  
暫去就回來 (三/十二 6a5)
- 12-11-10 *suwe neneme gabtanu<sup>77</sup>.*  
君達先に射れ  
你們先射着 (三/十二 6b1)
- 12-11-11 *taka mimbe ume dabure..*  
暫く私を決して数えるな  
且別算我 (三/十二 6b1)
- 12-12-1 *terei boode bi umai gasabuha doroi acanahakū.*  
彼の家に私決して弔問の礼で会いに行かなかった  
他家裡我並没道惱去 (三/十二 6b2)
- 12-12-2 *ilaci inenggi fudere doroi inu bahafi beye isinahakū.*  
第三日送りの礼でまた得て自身到れなかった  
送三也没得親自去 (三/十二 6b2-3)
- 12-12-3 *cimari giran tucibumbi.*  
明日遺骸出す  
明日出殯呢 (三/十二 6b3)
- 12-12-4 *uksa geli minde emu alban bi.*  
思いがけずまた私に一つ公務ある  
可兒<sup>78</sup>的我又有差使 (三/十二 6b3-4)

<sup>73</sup> 不：刊本はこの後に「去到那兒」を有する。

<sup>74</sup> 量：刊本は「想」に作る。

<sup>75</sup> 往：刊本は「望」に作る。

<sup>76</sup> 裡：刊本は「兒」に作る。辛卯本は「里」に作る。

<sup>77</sup> *gabtanu*：刊本は *gabtaki* に作る。

<sup>78</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

- 12-12-5 bahafi giran fudeme genere generakūngge.  
 得て 遺骸 送りに 行く 行かないこと  
 得送殯去不得送殯<sup>79</sup>去 (三/十二 6b4)
- 12-12-6 kemuni juwe siden.  
 まだ 二つの 間  
 還在兩可 (三/十二 6b4-5)
- 12-12-7 enenggi acingiyara inenggi be dahame.  
 今日 動かす 日 な ので  
 今日是個<sup>80</sup>辭靈的日子 (三/十二 6b5)
- 12-12-8 tetun i juleri emgeri hisalame dorolome geneki..  
 棺桶 の 前で 一度 酒を注ぎ 挨拶しに 行こう  
 到靈前奠一奠行個禮去 (三/十二 6b5-7a1)
- 12-13-1 fe kūwaran i dolo eifu labdu.  
 古い 墓地 の 中に 墓 多い  
 舊墳塋<sup>81</sup>裡的墳多 (三/十二 7a2)
- 12-13-2 sindara tomon baharakū ojoro jakade.  
 埋葬する 穴 得られなくなった ので  
 因不得葬的穴了 (三/十二 7a2)
- 12-13-3 emu fengsi solifi encu emu ba tuwabuha.  
 一人 風水師 招いて 別の 一つの 所 見させた  
 請了一個風鑑另看了一處 (三/十二 7a3)
- 12-13-4 hono šengsin sain sembi.  
 なお 風水 良い という  
 說風水還好 (三/十二 7a3)
- 12-13-5 damu tomon be kemuni hadame toktobure unde.  
 ただ 穴 を まだ 決めて 確定させて いない  
 但只還沒点穴呢 (三/十二 7a4)
- 12-13-6 cimari burkime sindarakū.  
 明日 埋 葬しない  
 明日不下葬 (三/十二 7a4)

---

<sup>79</sup> 送殯：刊本はこの二字を欠く。

<sup>80</sup> 個：刊本はこの一字を欠く。

<sup>81</sup> 塋：刊本は「塋」に作る。

- 12-13-7 giran tucibuhe manggi.  
遺骸 出した 後  
送出靈去<sup>82</sup> (三/十二 7a5)
- 12-13-8 taka oilo sindambi..  
暫く 外に 置く  
且浮屠着 (三/十二 7a5)
- 12-14-1 ini tere cilime hagame songgoro.  
彼の その つかえ むせび 泣くこと  
一見他那抽抽搭搭<sup>83</sup>哭 (三/十二 7b1)
- 12-14-2 niyaki silenggi hūwar seme mujire arbun be sabufi.  
鼻水 よだれ たらたら と 嗚咽する 様子 を 見て  
鼻涕一把漿水一把慙氣的<sup>84</sup>様子 (三/十二 7b1-2)
- 12-14-3 dolo dosorakū ofi.  
心 耐えられない ので  
心裡受不得 (三/十二 7b2)
- 12-14-4 imbe torombume surumbume.  
彼を 慰め 宥めて  
把他解釋安慰安慰陪伴着 (三/十二 7b2)
- 12-14-5 ishunde fulu majige simen arame tecehe.  
互いに 多く 少し お供 して 座った  
他彼此畧多坐了<sup>85</sup>會兒 (三/十二 7b3)
- 12-14-6 adarame gūnin isinahakū de.  
なぜか 考え 至らなかつたら  
怎麼留<sup>86</sup>神不到 (三/十二 7b3-4)
- 12-14-7 kurume i buten gidabufi.  
内掛け の 裾 押されて  
褂襟子壓住了 (三/十二 7b4)
- 12-14-8 gaitai ilire de.  
突然 立つ と

<sup>82</sup> 送出靈去：刊本はこの一句を欠く。

<sup>83</sup> 搭：刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

<sup>84</sup> 的：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>85</sup> 了：辛卯本は「一」に作る。

<sup>86</sup> 留：刊本は「流」に作る。

- 猛一起来 (三/十二 7b4)
- 12-14-9 kūwar seme tataha.  
 びりっ と 裂けた  
 嗑<sup>87</sup>喫的撕了 (三/十二 7b4-5)
- 12-14-10 hairakan.  
 惜しい  
 可惜了的 (三/十二 7b5)
- 12-14-11 ere meni booi unesi<sup>88</sup> etuku kai.  
 これ 我々の 家の 伝来の 衣服 だぞ  
 這是我們家傳代的衣裳 (三/十二 7b5)
- 12-14-12 enenggi ubade uttu hūwajaha be yala bodohakū..  
 今日 ここで この様に 破れたの を 全く 思わなかった  
 真没想<sup>89</sup>到今日<sup>90</sup>這裡這們<sup>91</sup>破了 (三/十二 7b5-8a1)
- 12-15-1 tubade isinaci.  
 そこに 到れば  
 去到那里 (三/十二 8a2)
- 12-15-2 teni hoso hasa hoošan muhaliyambi.  
 やっと ばさ ばさ 紙 積み上げる  
 纔希里喇<sup>92</sup>拉的堆紙呢 (三/十二 8a2)
- 12-15-3 yarugan fangse hono muru akū bade.  
 引 幡 まだ 形 ない のに  
 引幡還沒影兒呢 (三/十二 8a2-3)
- 12-15-4 elgiyen i amcabuha.  
 ゆったり と 間に合った  
 從從容容的赶上了 (三/十二 8a3)
- 12-15-5 giran i sejen isinjire be aliyafi.  
 遺骸 の 車 到着するの を 待って  
 等靈車到來 (三/十二 8a3-4)

<sup>87</sup> 嗑：刊本・辛卯本は「呵」に作る。

<sup>88</sup> unesi：刊本は unekei に作る。

<sup>89</sup> 真没想：刊本は「想不」に作る。

<sup>90</sup> 日：刊本・辛卯本はこの後に「在」を有する。

<sup>91</sup> 這們：刊本はこの二字を欠く。

<sup>92</sup> 喇：刊本・辛卯本は「刷」に作る。

- 12-15-6 gasahai dulembufi.  
 哭したまま 通過させ  
 哭着送過去 (三/十二 8a4)
- 12-15-7 tere giran fudeme isanjiha niyalmai<sup>93</sup> labdu.  
 その 遺骸 見送りに 集まった 人が 多く  
 看那送殯聚來的人多 (三/十二 8a4)
- 12-15-8 jai geren i gosiholoho akacuka arbun be tuwaci.  
 また 人々の 慟哭した 悲しい 様子 を 見ると  
 再衆人慟哭悲切的光景 (三/十二 8a5)
- 12-15-9 yala urecuke usacuka.  
 誠に 悲しく 痛ましい  
 真<sup>94</sup>可傷可慟 (三/十二 8a5-8b1)
- 12-15-10 ere ainahai angga fodoro yasa mororo nakū. horoloho ci bahangge ni..  
 これ どうして 口 尖らせ 眼 見開く や否や 威張ったの から 得たこと か  
 這未必是吹鬚子瞪眼<sup>95</sup>施威的上頭<sup>96</sup>得了來的呀<sup>97</sup> (三/十二 8b1-2)
- 12-16-1 sini ere hihūn budun i hir seme gūlgirakū ohongge.  
 君のこの ぼん やり と 哀切 に 忘れられなくなったこと  
 你的這宗心心念念没精打採的樣子 (三/十二 8b3)
- 12-16-2 dabanaha.  
 度を越した  
 過愈<sup>98</sup>了 (三/十二 8b3)
- 12-16-3 beye koro baharahū.  
 身体 害 得ないか  
 看仔細身子<sup>99</sup>受傷啊 (三/十二 8b4)
- 12-16-4 yaya juse be.  
 凡そ 子供達 を  
 凡孩子們 (三/十二 8b4)

---

<sup>93</sup> niyalmai : 刊本は niyalma に作る。

<sup>94</sup> 真 : 刊本は「直」に作る。

<sup>95</sup> 眼 : 刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

<sup>96</sup> 的上頭 : 刊本・辛卯本は「上」に作る。

<sup>97</sup> 呀 : 辛卯本は「啊」に作る。

<sup>98</sup> 愈 : 刊本・辛卯本は「逾」に作る。

<sup>99</sup> 子 : 五卷本は「了」に作る。



- 12-16-5 we bahaci. hūhuri jalafun funcetele. dekjime hūwašakini serakū.  
誰 できれば 福 寿 余るまで 育ち 成長するがいい と思わないか  
誰不願意福壽有餘<sup>100</sup>發達成人呢 (三/十二 8b4-5)
- 12-16-6 damu salgabun wajire giyan ohode.  
ただ 縁 尽きる 道理 になったら  
只是縁法盡了 (三/十二 8b5-9a1)
- 12-16-7 abka faksalambi.  
天 離す  
老天拆散 (三/十二 9a1)
- 12-16-8 tere onggome jailabure arga baime. keb seme nakahange.  
それ 忘れて 避ける 方法 求め きっぱり と 止めたこと  
那個變之<sup>101</sup>方法摺開丟開<sup>102</sup>再不提起的 (三/十二 9a1-2)
- 12-16-9 umai jempi tebcihengge waka.  
決して むごく 残忍なこと でない  
並非是心狠忍得 (三/十二 9a2)
- 12-16-10 inu terei hesebuhe ton de.  
また 彼の 天が定めた 数 で  
也因是他的命定之数 (三/十二 9a2-3)
- 12-16-11 arga akū. ainara sere turgun kai..  
仕方 ない どの様 な 原因 だ  
没法兒<sup>103</sup>可怎麼樣呢 (三/十二 9a3)
- 12-17-1 niyaman akūhangge.  
親類 亡くなったこと  
老家兒没有<sup>104</sup>了 (三/十二 9a4)
- 12-17-2 gosihon koro kesi akū baita.  
辛く 悲しく 福 ない 事  
是個苦惱不幸之事 (三/十二 9a4)
- 12-17-3 juse oho niyalma.  
子供 となった 人

<sup>100</sup> 餘：刊本はこの後に「呢」を有する。

<sup>101</sup> 之：刊本は「着」に作る。

<sup>102</sup> 開：刊本はこの後に「罷」を有する。

<sup>103</sup> 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>104</sup> 老家兒没有：刊本は「親没」に作る。

- 作人子的 (三/十二 9a4)
- 12-17-4 ufuhu niyaman ureme.  
肺 心臓 痛み  
心肝傷壊 (三/十二 9a5)
- 12-17-5 hir seme gosiholome wajirakū bade.  
痛切に 慟哭し 終わらないのに  
哀慟不了呢 (三/十二 9a5)
- 12-17-6 goidame asarafi.  
長らく 止めて  
久停着喪 (三/十二 9a5-9b1)
- 12-17-7 dolo tule came huwejefi.  
内 外 仕切り 立てて  
裡裡外外<sup>105</sup>搭盖着擺列着 (三/十二 9b1)
- 12-17-8 inenggidari fulgiyeme forime. elgiyen sulfa be tuwabume mamgiyame  
毎日 吹いて 叩いて 富裕 を 見せて 豪奢に  
fayarangge.  
浪費すること  
毎日家<sup>106</sup>吹吹打打的逞豪賣富的奢花 (三/十二 9b1-2)
- 12-17-9 ai gūnin..  
どんな 心  
甚<sup>107</sup>麼心腸 (三/十二 9b2)
- 12-18-1 wajiha niyalma be.  
死んだ 人 を  
沒了的人 (三/十二 9b3)
- 12-18-2 erdeken i yafan de benefi.  
早目に 園 に 送り  
早早的送到園裡 (三/十二 9b3)
- 12-18-3 musen de enteheme toktobume sindaci oyonggo.  
墓穴 に 永遠に 安らかに 埋葬すれば 重要  
入了墓永遠安葬為要 (三/十二 9b3-4)

<sup>105</sup> 外：刊本はこの後に「的」を有する。

<sup>106</sup> 家：刊本は「的」に作る。

<sup>107</sup> 甚：刊本は「什」に作る。

- 12-18-4 umai bayan be tukiycere. fiyan tucibure baita waka.  
 決して 富裕 を 誇る 様子 出す 事 でない  
 並不是賣<sup>108</sup>弄有錢騙富的事啊 (三/十二 9b4-5)
- 12-18-5 te i forgon i giran tucibure be tuwaci.  
 今 の 時期 の 遺骸 出すの を 見ると  
 看如今出殯的 (三/十二 9b5)
- 12-18-6 oilorgi yangse untuhun miyamigan be wesihuleme.  
 上辺の 様子 空虚な 飾り を 尊び  
 好尚紛華糜<sup>109</sup>麗 (三/十二 9b5-10a1)
- 12-18-7 kumungge simengge jaci dabanahabi.  
 富み栄え 賑やか 余りに 度を越している  
 熱鬧太過逾<sup>110</sup>了 (三/十二 10a1)
- 12-18-8 tere tuheke beyebe amba tukiyeuku de sindafi.  
 その 横になった 身体を 大きな 輿 に 置いて  
 把那個屍首放在個大槓上 (三/十二 10a2)
- 12-18-9 babade tukiyeme gamafi. emdubei demniyecebuci.  
 方々に 担いで 持って行き ひたすら 揺らすならば  
 抬在各到<sup>111</sup>處里儘着掂搭 (三/十二 10a2-3)
- 12-18-10 inu dosombio..  
 また 耐えられるか  
 也受得麼 (三/十二 10a3)
- 12-19-1 isinafi tuwaci.  
 到って 見ると  
 到去一瞧 (三/十二 10a4)
- 12-19-2 teni etubume icihiyame wajiha.  
 やっと 着させて 装備し 終わった  
 纔装裹完了 (三/十二 10a4)
- 12-19-3 kemuni dercilere unde.  
 まだ 台に乗せて いない  
 還沒<sup>112</sup>停床呢 (三/十二 10a4)

<sup>108</sup> 賣：辛卯本は「買」に作る。

<sup>109</sup> 糜：刊本・辛卯本は「糜」に作る。

<sup>110</sup> 逾：辛卯本は「愈」に作る。

<sup>111</sup> 到：刊本はこの一語を欠く。

- 12-19-4 gubci<sup>113</sup> garu turu subkeri faitara subehe bukbara.  
 全て てき ばき 喪服 裁断し 帯 畳む  
 合家手忙脚亂<sup>114</sup>裁孝衣的<sup>115</sup>叠孝帶子的 (三/十二 10a5)
- 12-19-5 haha hehe tucire dosire jodorongge.  
 男 女 出て 入り 往来すること  
 男男女女出來進去搗<sup>116</sup> (三/十二 10a5-10b1)
- 12-19-6 buran taran tebure erin be wede dacilara.  
 ばら ばらで 入れる 時 を 誰に 尋ねよう  
 亂馬交槍的可在那兒打聽入殮的時候呢 (三/十二 10b1)
- 12-20-1 ara fara seme tunggen forime bethe fahame songgohoi..  
 うう ああと 胸 叩き 脚 踏んで 哭したまま  
 蹂脚搥胸的嚎啕痛哭 (三/十二 10b2)
- 12-20-2 bilha kerkime.  
 喉 吠えて  
 嚙<sup>117</sup>子抽搭的 (三/十二 10b2-3)
- 12-20-3 ergen sukduŋ gemu gingkabufi.  
 呼 吸 全て つかえて  
 氣都憋住了 (三/十二 10b3)
- 12-20-4 yasai muke putur putur seme lakcarakū.  
 眼の水 ぽと ぽと と 絶えず  
 眼淚不住点兒<sup>118</sup>的直盪 (三/十二 10b3-4)
- 12-20-5 terei gosiholoro jilgan uktu arbun de.  
 彼の 慟哭する 声 悲哀の 様子 に  
 他那宗慟哭的聲兒悲切的樣子 (三/十二 10b4)
- 12-20-6 niyalma dosorakū ofi.  
 人 耐えられない ので  
 教人受不得 (三/十二 10b4-5)

<sup>112</sup> 没：辛卯本は「未」に作る。

<sup>113</sup> gubci：刊本はこの前に booi を有する。

<sup>114</sup> 亂：刊本はこの後に「的」を有する。

<sup>115</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

<sup>116</sup> 搗：刊本はこの後に「纏是的」を有する。辛卯本は「纏也是的」を有する。

<sup>117</sup> 嚙：刊本・辛卯本は「齧」に作る。

<sup>118</sup> 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

12-20-7 tafulaci.

諫めると

勸呢<sup>119</sup> (三/十二 10b5)

12-20-8 mini dorgi gingkame jaluka ki be ede tuciburakū oci.

私の中に 悶えて 満ちた 氣を ここで 出さない ならば

他說我満腔子的憂鬱不在這里<sup>120</sup>出氣 (三/十二 10b5)

12-20-9 suwe mimbe aibide genefi fulha sembi..

君達 私に どこに 行って 出せ と言う

你們教我那里<sup>121</sup>去出呢 (三/十二 11a1) <sup>122</sup>

(待続)

---

<sup>119</sup> 呢：辛卯本は「你」に作る。

<sup>120</sup> 里：刊本・辛卯本は「裡」に作る。

<sup>121</sup> 里：刊本は「兒」に作る。

<sup>122</sup> 五卷本はこの後に furu araha bithesi sureken sarkiyaha. (額外委署筆帖式 sureken が清書した) とある。